



平成24年(2012年)
1/1
第1273号

発行：小平市
編集：企画政策部
秘書広報課
〒187-8701
小平市小川町二丁目
1333番地
☎042(341)
1211(代表)

市報 こだいら



◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp



こんなに だいすき 小平市!

新春



花小金井南児童館でのおもちつき会に参加した皆さん

新年明けましておめでと
うございます。年頭にあた
り、小平市議会を代表いた
しまして皆様にごあいさつ
を申し上げます。
皆様には健康やかに新年を
迎えられたこととお喜び申
上げます。また、日ごろ
から市議会に對しまして、
格別のご理解とご協力を賜
り厚くお礼申し上げます。
昨年は、3月に発生いた
しました東日本大震災や、
それに伴う原子力発電所の
放射能事故、台風による豪
雨被害など、災害が多く発
生した年でありました。被
災者の皆様には、一日も早
く元の生活を送ることがで
きますよう、心からお祈り
申し上げます。
本年は、世界的にはロン
ドンオリンピックやパリリ

節目の年であります。5月
には、全日本花いっぱい小
平大会が開催され、また、
小平市史が刊行されるなど、
50周年を記念するさまざま
な催しが予定されていま
す。市議会といたしまし
ても、市制施行50周年にふ



小平市議会議長
佐野 郁夫

ンピックが開催されます。
日本人選手の活躍を期待す
るとともに、「がんばろう
日本」を合言葉に国民に夢
と希望を与えてくれること
を願っております。
小平市におきましても、
今年は、市制施行50周年の

を前向きにとらえてまいり
ます。
また、行政が持っている
権限をできるだけ地域に戻
し、自治を推し進め、身近
な問題は身近なところで解
決できるシステムの構築が
必要であります。最初から
一気にというわけにはまい
りませんが、実験的な取り
組みを重ねながら前へ進め
たいと存じます。
今年50周年ということ
で、全日本花いっぱい小平
大会の開催、市制施行記念
行事、国民体育大会のりハ
ーサル大会の開催など、行
事が盛りだくさんです。皆
様とともに50周年を祝い、
新しい一歩を踏み出したい
と存じますので、今後とも
ご支援とご指導をよろしく
お願いいたします。

さわしい行事の実施とさら
なる市政発展のため力を尽
くしてまいります。
本年も厳しい財政状況が
予想されますが、市民福祉
の向上を目指し、皆様の代
弁者として、真摯に取り組
んでまいります。また、議
会改革については、議会議
事調査特別委員会を中心
に、引き続き議員間でしつ
かりとした共通認識を築き
上げ、その共通認識を基盤
に小平市議会としての特性
を生かしながら、現行制度
の中で成し得る最善の方策
について調査・研究を進め
てまいります。
結びに、本年が皆様にと
りまして幸多き一年となり
ますよう心からお祈りし、
新年のごあいさつとさせて
いただきます。

年頭にあたつて



さて、小平市は昭和37年
に市制施行して以来、今年
で節目の50年を迎えます。
目まぐるしく変わる時代を
目撃し、復興を願いつつ、
小平市としても大きな一歩
を踏み出したいと存じま
す。

悟っております。
市政の課題も、高齢化と
人口減少社会に突入してい
くもの思われます。市内
全域に設置された公共施
設、経験豊富なシニア世
代、そして洪水のように押
し寄せる情報社会、これら



小平市長
小林 正則

を前向きにとらえてまいり
ます。
また、行政が持っている
権限をできるだけ地域に戻
し、自治を推し進め、身近
な問題は身近なところで解
決できるシステムの構築が
必要であります。最初から
一気にというわけにはまい
りませんが、実験的な取り
組みを重ねながら前へ進め
たいと存じます。
今年50周年ということ
で、全日本花いっぱい小平
大会の開催、市制施行記念
行事、国民体育大会のりハ
ーサル大会の開催など、行
事が盛りだくさんです。皆
様とともに50周年を祝い、
新しい一歩を踏み出したい
と存じますので、今後とも
ご支援とご指導をよろしく
お願いいたします。